

森町食品ロス実態調査報告書

1. 調査結果の概要

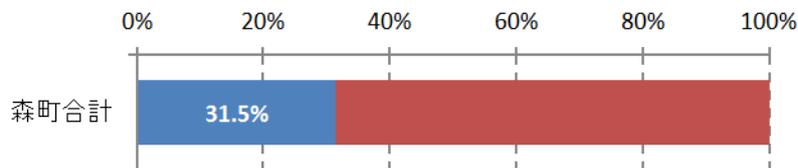
1) 試料中の食品廃棄物の割合

調査対象とした試料は合計 486.98kg であった。試料中の食品廃棄物の割合は 31.5% であった。

図表 1 調査対象とした試料概要 (森町)

	袋数(個)	重量(kg)	容量(L)	袋あたり	
				重量(kg)	容量(L)
合計	126	486.98	3,905	3.9	31.0

図表 2 試料中の食品廃棄物の割合 (森町)



(単位:kg)

	サンプリング試料 A	うち、食品廃棄物 B	食品廃棄物割合 C (=B/A)	食品廃棄物以外 D (=1-C)
合計	486.98	153.56	31.5%	68.5%

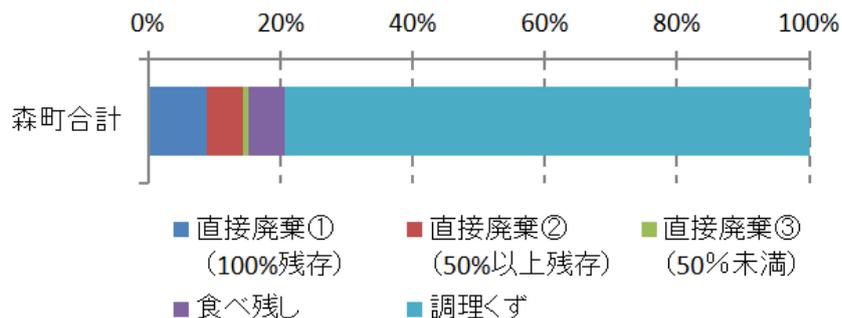
2) 食品ロス (直接廃棄、食べ残し) の割合

食品廃棄物のうち、調理くずを除く直接廃棄(①~③の合計)及び食べ残しを食品ロスとする。

食品廃棄物のうち食品ロスの重量割合は 20.7% であった。(図表 3)

直接廃棄に着目すると、まったく手つかずの直接廃棄 (100%残存) は食品廃棄物のうち 8.9% を占めている。同様に食べ残しに着目すると、食品廃棄物のうち 5.4% となっている。

図表 3 食品ロス (直接廃棄、食べ残し) の割合 (森町)



(単位:kg)

	食品ロス割合	うち直接廃棄（手付かず）			うち食べ残し
		100%残存	50%以上残存	50%未満残存	
合計	20.7%	8.9%	5.4%	0.9%	5.4%

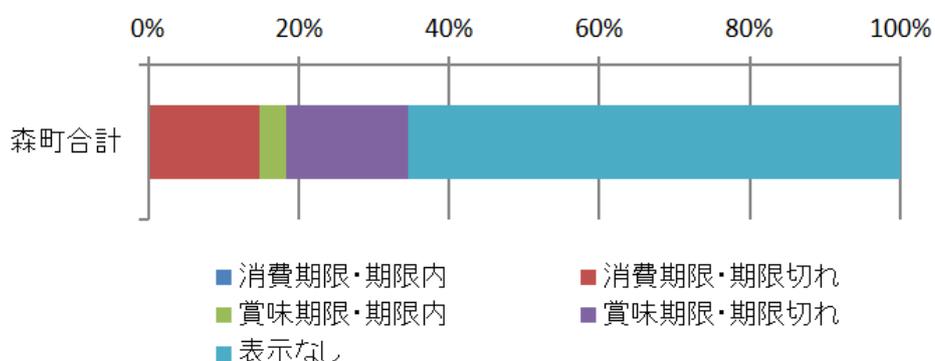
※小数点以下第二位を四捨五入して表記しているため、合計が合わない場合がある。

3) 直接廃棄されたものの消費・賞味期限について

直接廃棄（100%手付かず）の消費・賞味期限の記載状況・期限については（図表4）「表示なし」が最も多く、65.5%であり、消費期限の表示があったものは14.7%（いずれも期限切れ）、賞味期限の表示があったものは19.8%となっている。

廃棄された食品の期限に着目すると、消費期限内についてはなし。賞味期限内については3.6%であり、消費期限切れについては14.7%、賞味期限切れについては16.2%であった。

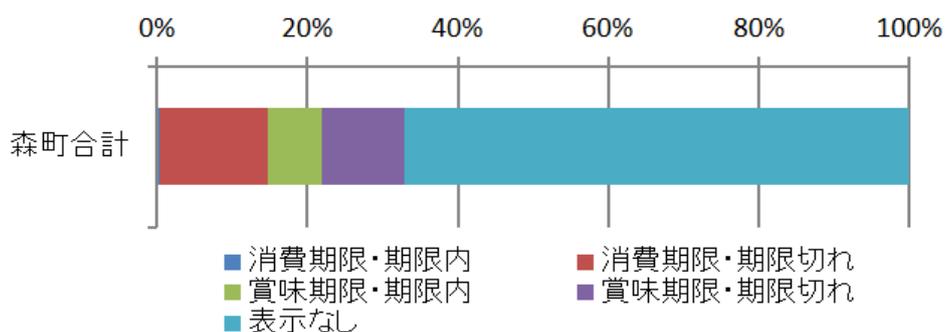
図表4 直接廃棄（100%手付かず）の消費・賞味期限について（森町）



	消費期限		賞味期限		表示なし
	期限内	期限切れ	期限内	期限切れ	
合計	0.0%	14.7%	3.6%	16.2%	65.5%

同様に、直接廃棄全体（100%手付かず、50%以上残存、50%未満残存）での消費・賞味期限の記載状況・期限について（図表6）、「表示なし」が最も多く67.0%であり、消費期限の表示があったものは14.7%、賞味期限の表示があったものは18.2%となっている。

図表5 直接廃棄（合計）の消費・賞味期限について（森町）



	消費期限		賞味期限		表示なし
	期限内	期限切れ	期限内	期限切れ	
合計	0.4%	14.3%	7.2%	11.0%	67.0%

※小数点以下第二位を四捨五入して表記しているため、合計が合わない場合がある。

4) 1人1日あたりの食品ロス発生量

調査結果を踏まえて、1人1日あたりの食品ロス発生量を推計すると34.3g/人・日となり、その内訳を見ると直接廃棄（手付かず、100%）が14.8g/人・日、食べ残しが9.0g/人・日と推計された。

図表6 1人1日あたりの食品ロス発生量（森町）

